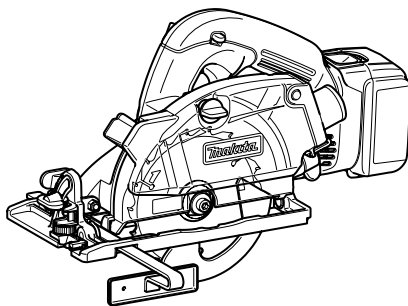
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

# 取扱説明書

# 125mm
# 充電式防じんマルノコ

モデル KS521D

このたびは**充電式防じんマルノコ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

# 主要機能

| モデル / 主要機能 | KS521D |
|---|---|
| 電動機 | 直流マグネットモータ |
| バッテリ | リチウムイオンバッテリ |
| | バッテリ BL1430（高容量 3.0Ah） |
| 電圧 | 直流 14.4V |
| 回転数 | 4,300min$^{-1}$（回転 / 分） |
| ノコ刃寸法 | 外径 125mm ×内径 20mm |
| 最大切り込み深さ | 37mm |
| 本機寸法 | 長さ 330mm ×幅 132mm ×高さ 206mm |
| 質量（バッテリ含む） | 2.7kg（バッテリ含む） |

| 急速充電器 | DC18RA | 入力容量 | 430VA |
|---|---|---|---|
| 入力電圧 | 単相交流 100V | 出力電圧 | 直流 7.2-18V |
| 入力周波数 | 50-60Hz | 出力電流 | 直流 9A |

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 注意文の ⚠警告・⚠注意・注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意・注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

**⚠警告** ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠注意** ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**注** ： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

JPA002-28

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. **マキタ専用の指定のバッテリ以外を使わないでください。**
   - 改造したバッテリ(分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む)も使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
2. **バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。**
   - 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. **バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。**
   - 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. **バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。**
   - バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
   - 本機または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください。
5. **バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。**
   - 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
6. **バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。**
   - バッテリの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
7. **正しく充電してください。**
   - 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
   - 周囲温度が１０℃未満、または周囲温度が４０℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
   - バッテリは、換気の良い場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
   - 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
8. **ぬれた手で電源プラグに触れないでください。**
   - 感電の恐れがあります。

## ⚠警告

**9. 作業場の周囲状況も考慮してください。**

・ 充電工具、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

**10. 保護めがねを使用してください。**

・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

**11. 防音用保護具を着用してください。**

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

**12. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。**

・ 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

**13. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。**

・ 使用しない、または修理する場合。
・ 刃物（刈刃）、ビットなどの付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

**14. 不意な始動は避けてください。**

・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ バッテリをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

**15. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**

・ この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

**16. バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。**

**17. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。**

**18. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。**

# ⚠注意

**1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。**

・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

**2. 子供を近付けないでください。**

・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。

**3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。**

・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
・ バッテリを、周囲温度が５０℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

**4. 無理して使用しないでください。**

・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。

**5. 作業に合った充電工具を使用してください。**

・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。

**6. きちんとした服装で作業してください。**

・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

**7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。**

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物（刈刃）類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

**8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**

・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

# ⚠注意

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。
・ 本体、充電器、バッテリを分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
15. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

# 充電式防じんマルノコ安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式防じんマルノコとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB166-5

## ⚠警告

1. 安全カバーは絶対に固定したり取り外したりしないでください。また、円滑に動く事を確認してください。
・ ノコ刃が露出したままですとけがの原因になります。
2. ノコ刃は、銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
・ けがの原因になります。
3. 切断する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
・ 台が不安定ですと、けがの原因になります。
4. 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
・ ノコ刃がはさみつけられると、けがの原因になります。
5. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がノコ刃と接触し、飛散するのを防止するために、台の高さは、ノコ刃の出ししろの 3 倍以上にしてください。
・ このような台がないと、けがの原因になります。
6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
・ 確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。
7. 使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
8. 切断途中で、ノコ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。
9. 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
・ 不意の接触などで、けがの原因になります。
10. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社営業所に点検・修理を申し付けください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
12. バッテリは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
・ 端子に金属類を接触させないでください。
・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中にいれないでください。
・ 雨や水にぬらさないでください。

## ⚠警告

13. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
・ 爆発や火災の恐れがあります。
14. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
15. 充電器のバッテリ挿入穴には充電用端子があります。金属片・水などの異物を入れないでください。
16. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

## ⚠注意

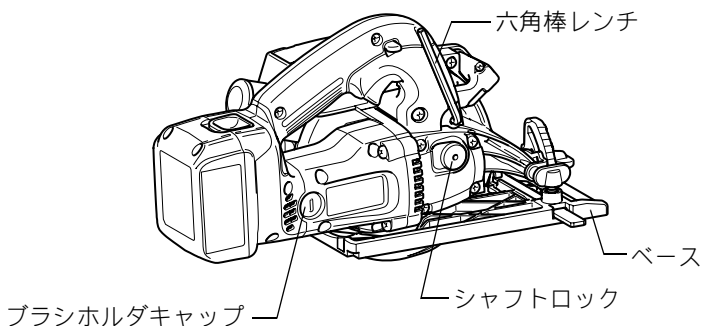
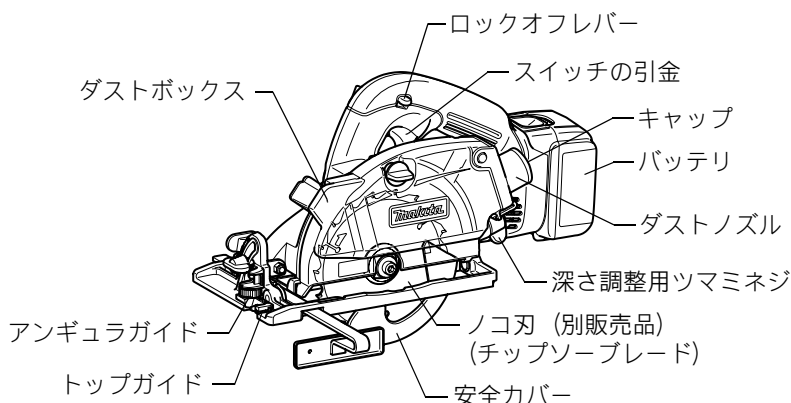
1. 刃物類（ノコ刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 ・ ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 ・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
4. 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、機体の振動やノコ刃の振れなどの異常がないことを確認してください。
 ・ 異常があるとけがの原因になります。
5. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 ・ 強い反発力が生じ、けがの原因になります。
6. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 ・ 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業しないでください。
 ・ けがの原因になります。
8. 回転するノコ刃で、コードを切断しないように注意してください。
 ・ 感電の恐れがあります。
9. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 ・ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
10. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 ・ けがの原因になります。
11. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
 ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
12. 切断砥石を使用しないでください。

## 注

・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で故障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

| コードの太さ（導体公称断面積） | コードの最大長さ |
|---|---|
| 0.75mm$^2$ | 20m |
| 1.25mm$^2$ | 30m |

# 各部の名称および標準付属品一覧表

## 製品の組み合わせ及び標準付属品

| 標準付属品 ＼ モデル | KS521DZ | KS521DRF |
|---|---|---|
| バッテリ | × | ○<br>バッテリ BL1430（3.0Ah） |
| 充電器（充電時間） | × | ○<br>DC18RA（22 分） |
| プラスチックケース | × | ○ |
| 平行定規 | ○ | ○ |
| 六角棒レンチ<br>※本機取り付け | ○ | ○ |

# 別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の当社営業所へお問い合わせください。

・ チップソー

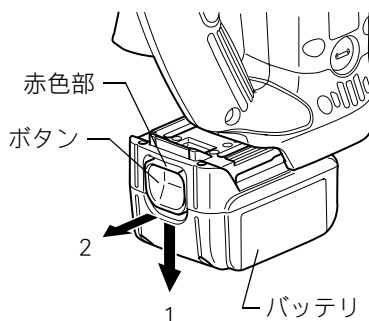
<table>
<tr><th>部品番号</th><th>外径<br>(mm)</th><th>内径<br>(mm)</th><th>刃数</th><th>刃先厚<br>(mm)</th><th>用途</th></tr>
<tr><td>A-30190</td><td rowspan="5">125</td><td rowspan="5">20</td><td>18</td><td>1.6</td><td rowspan="2">一般窯業系サイディング用</td></tr>
<tr><td>A-20270</td><td>20</td><td>1.7</td></tr>
<tr><td>A-30215</td><td>18</td><td>1.6</td><td>硬質窯業系サイディング用</td></tr>
<tr><td>A-30209</td><td>36</td><td>1.5</td><td>金属サイディング用</td></tr>
<tr><td>A-40250</td><td>10<br>(オールダイヤ)</td><td>1.8</td><td>硬質窯業系サイディング用</td></tr>
</table>

・ セーフティゴーグル（保護メガネ）
  部品番号 191686-2
・ 使い捨て式防じんマスク
  部品番号 A-36120
・ 高性能防じんマスク（溶接用）
  部品番号 A-35972
・ 防じんマスク（一般粉じん用）
  部品番号 A-36887
・ ホース φ28-5m
  部品番号 A-34229
・ ホース φ28-1.5m
  部品番号 A-34235
・ レンズカバー
  部品番号 418592-9

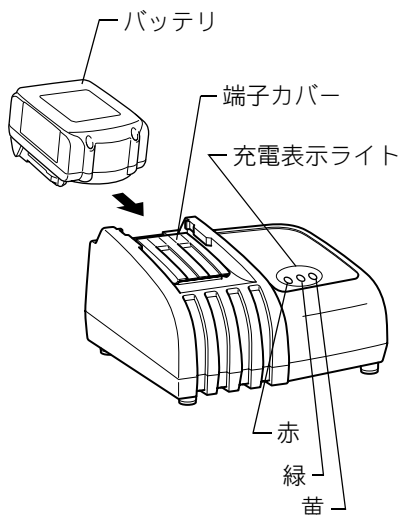
# 使い方

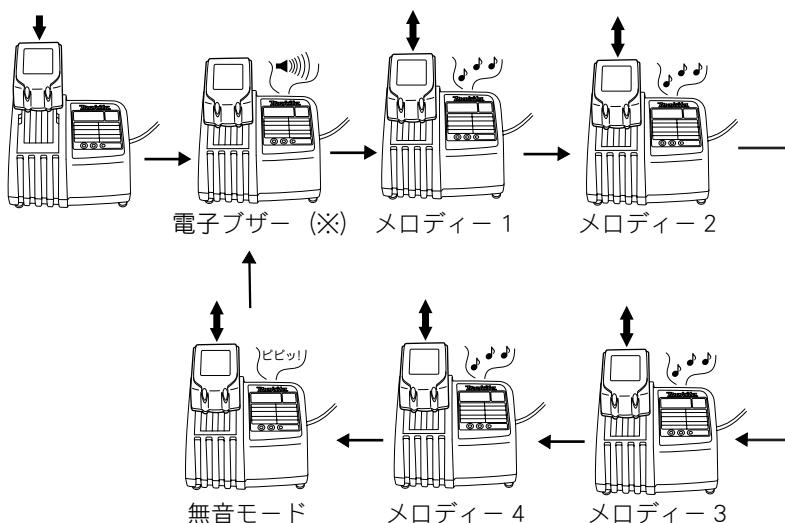
## バッテリの取り付け･取りはずし方

- バッテリを本機から取りはずす時は、
  1. バッテリ正面のボタンを下げながら
  2. スライドさせると取りはずせます。
- 取り付ける時は逆の要領で、本機の溝に合わせ、ボタンを下げながら奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

## バッテリについて

- お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
- 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

## バッテリの充電方法

1. 急速充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。
   充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリを急速充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリ挿入に伴い開閉します。
3. バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。
   充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。
   そのままバッテリを挿入しておけば、バッテリを冷却しながらトリクル充電を 24 時間行います。
   充電時間は周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態（新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど）により変動します。
4. バッテリを抜き取り、電源コンセントから急速充電器の電源プラグを抜いてください。

## 充電完了メロディーの切り替え方法

1. バッテリを充電器に差し込むと、現在設定（※）されている充電完了メロディーが短時間流れます。
2. この時、約 5 秒以内にバッテリを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリを挿入したままにすることで充電を開始します。
   「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリ挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは急速充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。

（※）出荷時は電子ブザーに設定されています。

## 充電表示ライトについて

| ライト表示 | 表示内容 |
|---|---|
| ○ 緑(点滅) ○ | 充電前「緑１個」点滅<br>電源に差し込んだ状態です。 |
| 赤(点滅) ○ ○ | 冷却中「赤１個」点滅<br>バッテリが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。 |
| 赤 ○ ○<br>赤 緑 ○ | 充電中「赤１個」点灯<br>バッテリ容量約0～80％を示します。<br>充電中「赤１個・緑１個」点灯<br>バッテリ容量約80～100％を示します。 |
| ○ 緑 ○ | 充電完了「緑１個」点灯　電子ブザーまたはメロディー<br>充電完了後もバッテリを冷却しながら、トリクル充電を行い自然放電を防ぎます。 |
| 赤(点滅) 緑(点滅) ○ | 充電不可「赤・緑１個」交互点滅　電子ブザー<br>バッテリ寿命またはゴミづまりで充電できません。 |
| ○ ○ 黄 | オートメンテナンス「黄」点灯<br>バッテリ寿命低下防止のため充電時間が長くなります。 |
| ○ ○ 黄(点滅) | 冷却システム異常「黄」点滅<br>冷却ファン故障または冷却不足です。 |

# 使い方

## 注

- DC18RA はマキタバッテリ専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを冷却してから充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- バッテリを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
- オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態に応じて変動します。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所へお持ちください。
  ×充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  ×バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない
  ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1 時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない。）

## トリクル充電について

- 充電完了後にバッテリの自然放電を防ぐため、バッテリを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。
- 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリの冷却も行ないますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。

## 冷却システムについて

- バッテリの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行いますが、充電時間が長くなることがあります。このような時は、充電器、バッテリの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- 充電器、バッテリの風穴をふさがないでください。
- 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をご依頼ください。

# 使い方

## オートメンテナンス機能について

・ オートメンテナンス機能は、バッテリの使用状態に応じて自動的にバッテリを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としてます。
・ 下記 1 ～ 5 の状態となった場合、特にバッテリ寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなることがあります。
  1 高温充電の繰り返し
  2 低温充電の繰り返し
  3 満充電バッテリの再充電の繰り返し
  4 過放電の繰り返し（過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です）
  5 冷却システム異常での充電の繰り返し

## バッテリを長持ちさせるには

・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 使用直後などの熱くなったスライド式バッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。

## バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。

Li-ion

**リチウムイオンバッテリは**
**リサイクルへ**

## ノコ刃の取り付け・取りはずし方

**⚠警告**

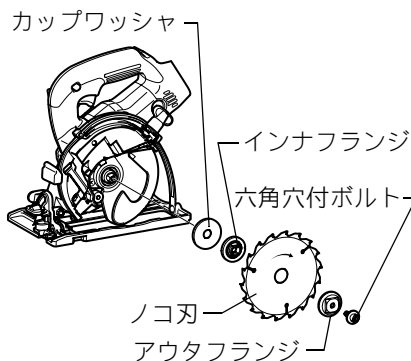
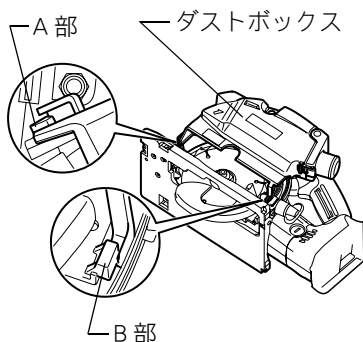
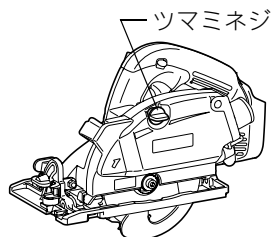
**ノコ刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りバッテリを抜いてください。**
・ バッテリを差したまま行うと事故の原因になります。

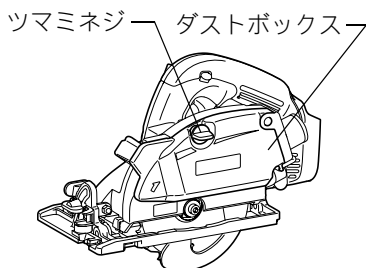
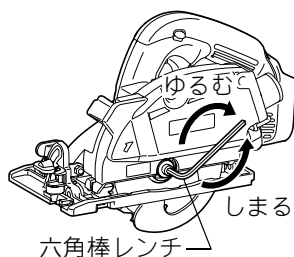
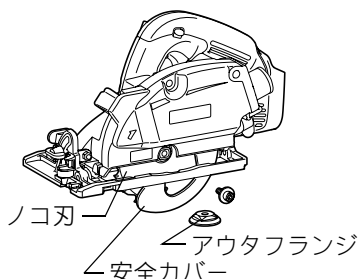
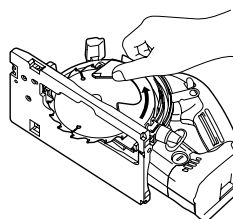
**⚠注意**

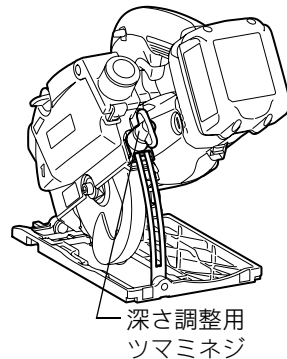
**ノコ刃を取り付けるときは、本機についている矢印とノコ刃に付いている矢印の方向を合わせてください。**
・ 矢印に合わせないとノコ刃の回転方向が逆回転となり、刃先を痛めたり、けがの原因になります。

**ノコ刃の着脱は付属の六角棒レンチ以外の工具は使わないでください。**
・ 締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因になります。

### 取り付け方

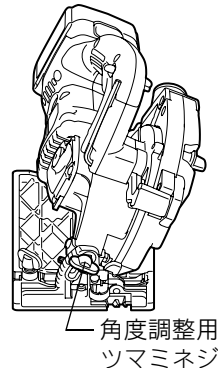
・ ノコ軸にカップワッシャ→インナフランジ→ノコ刃→アウタフランジ→六角穴付ボルトの順に取り付け、六角穴付ボルトをしっかりと締め付けてください。

・ ダストボックスを取り付けます。
・ ダストボックスのA､B部を本機に引っ掛けたあと、ぴったり合わせます。

・ ツマミネジを締め付けます。

## 取りはずし方

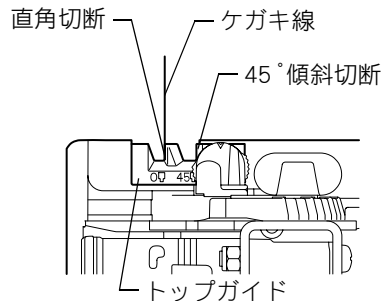
・ ダストボックスを固定しているツマミネジをはずします。

・ シャフトロックを押し込み、ノコ軸の回り止めをし、六角棒レンチをノコ刃を締め付けている六角穴付ボルトにはめ込み、右に回してはずします。

・ アウタフランジを取りはずします。
・ ダストボックスを取りはずします。

・ 安全カバーを開いて、図のようにノコ刃を取りはずします。

## 切り込み深さの調整

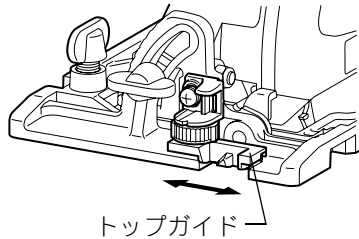
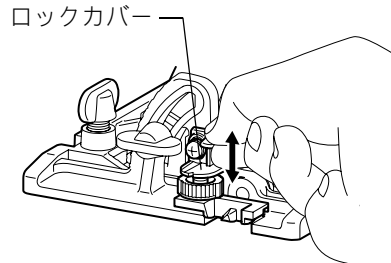
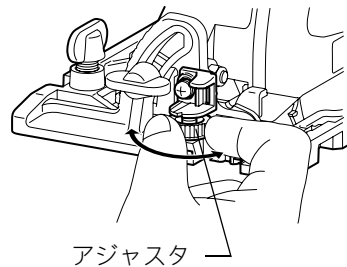
・ 深さ調整用ツマミネジをゆるめて、お望みの深さにベースを上下して調整してください。調整後は、深さ調整用ツマミネジをしっかり締め付けてください。

## 注

**・ 材料が薄いときは、切り込み深さを浅くしてお使いください。**

## 傾斜角度の調整

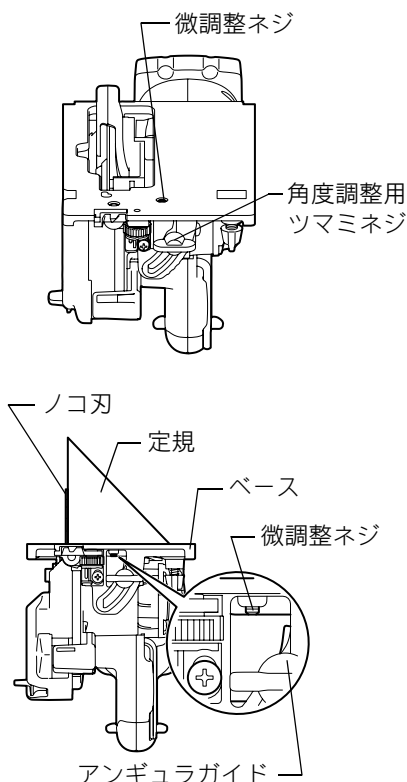
・ 角度調整用ツマミネジをゆるめて、お望みの角度（0 ～ 45 度）に本機を傾けてください。調整後は、角度調整用ツマミネジをしっかり締め付けてください。

## トップガイド

・ 直角に切断するときは、トップガイドの0゜の刻印のある方にケガキ線を合わせてください。
・ 45゜の傾斜切断をするときは、トップガイドの 45゜の刻印のある方にケガキ線を合わせてください。

## トップガイドの位置調整

・　トップガイドは左右に位置調整ができます。次のように調整してください。

・　ロックカバーを上に上げます。
・　アジャスタを回してトップガイドの位置を調整します。アジャスタを左に回すとダストカバー側に、右に回すとハンドル側にトップガイドが動きます。

・　ロックカバーを下げて固定してください。

### 注

・　**ロックカバーを下げたまま、アジャスタを回さないでください。故障の原因となります。**
・　**アジャスタを必要以上に回さないでください。故障の原因となります。**
・　**使い終わったら掃除してください。そのまま放置すると正常な動きを妨げる恐れがあります。**

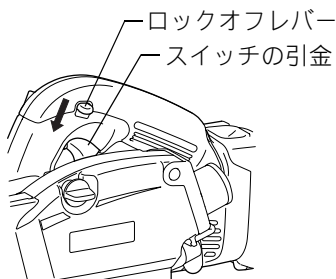
## 直角切りの微調整

- 本機はノコ刃とベースの角度を正確に 90 度にできるように、微調整ができます。出荷時には 90 度になるよう調整してありますが、万一、微調整ネジが動いて角度が狂っているようでしたら、次のように調整してください。
- 微調整ネジをゆるめておきます。
- 角度調整用ツマミネジをゆるめます。
- ノコ刃の左側又は右側とベースの底面に直角の出ているもの（さし金、直角定規など）を当て、直角になったところで微調整ネジをアンギュラガイドに当たるまで回します。
- 微調整ネジをアンギュラガイドに当てた状態で角度調整用ツマミネジをしっかり締め付けます。
- 再度ノコ刃とベースの底面に直角の出ているもの（さし金、直角定規など）を当て、直角になっていることを確認してください。

## スイッチの操作

| ⚠ 警告 |
| --- |
| **本機にバッテリを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。**<br>・ スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。 |

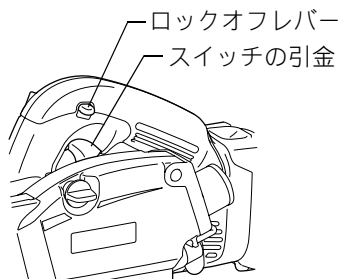
| ⚠ 注意 |
| --- |
| **本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかります。ブレーキがかかると反発力が発生しますので、本機をしっかり保持してください。**<br>・ 本機を落としたりして、けがの原因になります。 |

# 使い方

・ スイッチはロックオフレバーを押し下げた状態で引金を引くと入り、離すと切れます。
・ スイッチの引金を離すと自動的にロックオフレバーが戻り、スイッチが不用意に入らない状態になります。

## ライトの点灯

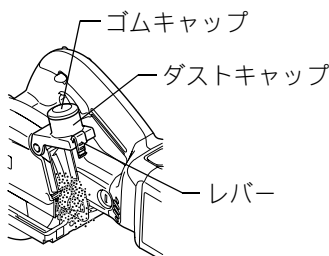
**⚠ 注意**

**ライトの光を直接のぞきこんだり、目に当てないでください。**
・ ライトの光が連続して目にあたると、目をいためる原因になります。

・ ロックオフレバーを押し下げないでスイッチの引金を引くとライトが点灯します。(本機は作動しません)
・ ロックオフレバーを押し下げた状態でスイッチの引金を引くとライトの点灯後、本機も作動します。

**注**

- **ライトレンズ部に付着したゴミは、柔らかい布等で拭き取り、キズが付かないように注意してください。ライトレンズ部にキズが付くと、照度低下の原因になります。**
- **ライトレンズ掃除の際はガソリン、シンナーなどで拭かないでください。レンズを傷めます。**

## 切粉の集じん

・ 本機には、切粉を集じんするダストボックスを装備しています。ダストボックス内に切粉が2/3 程度たまりましたら切粉を捨ててください。切粉を捨てるには、ダストキャップに付いているレバーを押しダストキャップを開きます。

・ 本機の後部を下にして切粉を捨ててください。また、ダストキャップに付いているゴムキャップをはずして、当社集じん機と接続して使用していただきますとより一層衛生的な作業ができます。

**注**

**・ ダストボックス内に切粉が一杯になる前に早めに捨ててください。**

## 切断方法

**⚠警告**

**バッテリは確実に本機に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んで下さい。**

・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

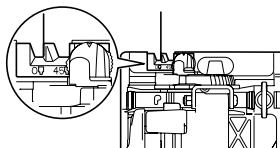
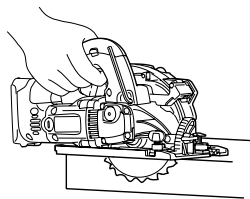
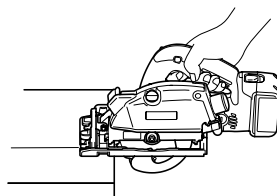
**切断中に本機をこじたり、強く押し過ぎたり、バックさせて切断したりしないようにしてください。**

・ モータに無理がかかるばかりでなく、本機自体に強い反発力を生じ、けがの原因となります。

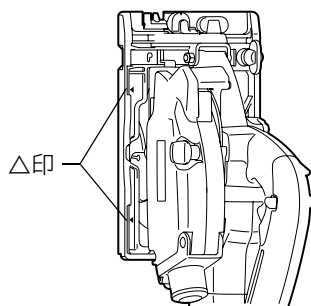
・ 材料の上にベースをのせ、ノコ刃が材料に触れない状態でスイッチを入れ、ベースを材料に密着させ、ケガキ線に合わせてください。手元が暗い場合はライトだけを点灯させるとケガキ線に合わせやすくなります。
(P22 “ライトの点灯”参照)

・ 本機をしっかり保持し、ノコ刃の回転が完全に上昇し、安定したら、そのまま静かに前方へ進め、切り終わるまでこの状態を保ってください。

・ 直角に切断する場合は、次のように行うと簡単にトップガイドとケガキ線との位置を調整することができます。

・ バッテリをはずします。
・ 本機の傾斜を０˚にします。
・ 安全カバーを上げ、テーブル、水準器などのまっすぐな側面にノコ刃の左側面をあてます。
・ トップガイドの０˚の刻印のある方をテーブル、水準器などの側面に合わせます。
・ 定規を利用して材料をまっすぐに切断し、材料の切断面を利用して同様の方法で合わせることもできます。

## 刃先の位置

・ ベースに付いている△印は、最大切り込み時の刃先の位置を示します。切り始め、切り終わりの刃先の位置が確認でき、材料を途中まで切断するときなどに便利です。

## 注

・ **予備のバッテリを使用して連続作業をされる場合は、機械を 15 分以上休止させてください。**

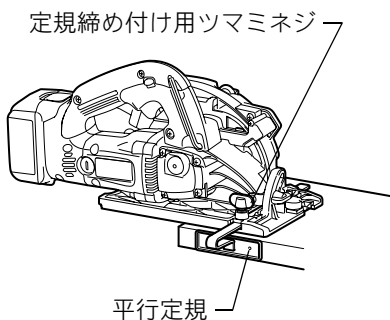
## 一回の充電での作業量

・ 数値は参考値です。
・ 数値は材料の状態、ノコ刃の切れ味などにより異なります。

| 材料 | 切断量 |
|---|---|
| サイディング（厚さ 12mm ×幅 455mm) | 約 110 枚 |
| 石膏ボード ( 厚さ 12mm ×幅 450mm × 2 枚 ) | 約 170 枚 |
| スギ材（厚さ 18mm ×幅 42mm) | 約 480 枚 |
| ブナ材 ( 厚さ 28mm ×幅 250mm) | 約 65 枚 |

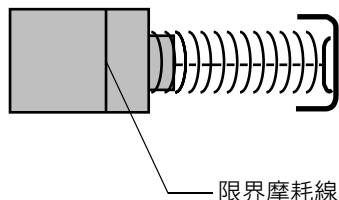
## 平行定規の使い方

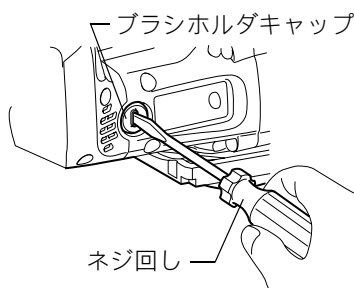
・ 平行定規は一定の幅で切断したいときに使用してください。
・ 平行定規を取り付けるときは、ベースの前部にある定規取り付け口に定規を差し込み、定規の側面を材料の側面にピッタリと付けて、ツマミネジでしっかり締め付けてください。

# 保守・点検について

## ⚠警告

**点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。**
・　バッテリを本機に差し込んだまま行うと、事故の原因になります。

### カーボンブラシの点検

・　カーボンブラシは定期的に取りはずして点検してください。
　カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。
　新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。

### カーボンブラシの交換

・　ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
・　中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。
　カーボンブラシは２個で１組になっております。取り替えるときは、必ず両側とも同時に行ってください。

## 注

**・　新品と交換の際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。指定以外のカーボンブラシを使用するとブレーキがかからないことがあります。**

# 保守・点検について

## 本機のお手入れ

・　乾いた布か石けん水をつけた布できれいに拭いてください。

**注**

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

## 修理の際は

・　修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げ販売店または裏面掲載の当社営業所にお申し付けください。

# 全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

| 事業所名 | 電話番号 |
|---|---|
| **札幌支店** | 〈011〉(783) 8141 |
| 札幌営業所 | 〈011〉(783) 8141 |
| 旭川営業所 | 〈0166〉(29) 0960 |
| 釧路営業所 | 〈0154〉(37) 4849 |
| 函館営業所 | 〈0138〉(49) 9273 |
| 苫小牧営業所 | 〈0144〉(68) 2100 |
| 帯広営業所 | 〈0155〉(36) 3833 |
| 北見営業所 | 〈0157〉(26) 9011 |
| **仙台支店** | 〈022〉(284) 3201 |
| 仙台営業所 | 〈022〉(284) 3201 |
| 古川営業所 | 〈0229〉(24) 0698 |
| 青森営業所 | 〈017〉(764) 4466 |
| 八戸営業所 | 〈0178〉(43) 3321 |
| 盛岡営業所 | 〈019〉(635) 6221 |
| 水沢営業所 | 〈0197〉(22) 5101 |
| 郡山営業所 | 〈024〉(932) 0218 |
| いわき営業所 | 〈0246〉(23) 6061 |
| 福島営業所 | 〈0243〉(22) 1204 |
| **新潟支店** | 〈025〉(247) 5356 |
| 新潟営業所 | 〈025〉(247) 5356 |
| 長岡営業所 | 〈0258〉(30) 5530 |
| 山形営業所 | 〈023〉(643) 5225 |
| 酒田営業所 | 〈0234〉(26) 3551 |
| 秋田営業所 | 〈018〉(863) 5205 |
| **宇都宮支店** | 〈028〉(634) 5295 |
| 宇都宮営業所 | 〈028〉(634) 5295 |
| 小山営業所 | 〈0285〉(25) 5559 |
| 水戸営業所 | 〈029〉(248) 2033 |
| 土浦営業所 | 〈029〉(821) 6086 |
| 関東物流センター | 〈048〉(771) 3451 |
| **埼玉支店** | 〈048〉(777) 4801 |
| さいたま営業所 | 〈048〉(777) 4801 |
| 川越営業所 | 〈049〉(222) 2512 |
| 熊谷営業所 | 〈048〉(521) 4647 |
| 越谷営業所 | 〈048〉(976) 6155 |
| 前橋営業所 | 〈027〉(232) 5575 |
| 高崎営業所 | 〈027〉(365) 3688 |
| 両毛営業所 | 〈0276〉(46) 7661 |
| **千葉支店** | 〈043〉(231) 5521 |
| 千葉営業所 | 〈043〉(231) 5521 |
| 市川営業所 | 〈047〉(328) 1554 |
| 成田営業所 | 〈0476〉(73) 8101 |
| 木更津営業所 | 〈0438〉(23) 2908 |
| 柏営業所 | 〈04〉(7175) 0411 |

| 事業所名 | 電話番号 |
|---|---|
| **東京支店** | 〈03〉(3816) 1141 |
| 東京営業所 | 〈03〉(3816) 1141 |
| 中野営業所 | 〈03〉(3337) 8431 |
| 足立営業所 | 〈03〉(3899) 5855 |
| 大田営業所 | 〈03〉(3763) 7553 |
| 江戸川営業所 | 〈03〉(3653) 5171 |
| 多摩営業所 | 〈042〉(384) 8411 |
| 立川営業所 | 〈042〉(542) 1201 |
| **横浜支店** | 〈045〉(472) 4711 |
| 横浜営業所 | 〈045〉(472) 4711 |
| 川崎営業所 | 〈044〉(811) 6167 |
| 平塚営業所 | 〈0463〉(54) 3914 |
| 相模原営業所 | 〈042〉(757) 2501 |
| 湘南営業所 | 〈0466〉(87) 4001 |
| **静岡支店** | 〈054〉(281) 1555 |
| 静岡営業所 | 〈054〉(281) 1555 |
| 沼津営業所 | 〈055〉(923) 7811 |
| 浜松営業所 | 〈053〉(464) 3016 |
| 甲府営業所 | 〈055〉(276) 7212 |
| **金沢支店** | 〈076〉(249) 5701 |
| 金沢営業所 | 〈076〉(249) 5701 |
| 七尾営業所 | 〈0767〉(52) 3533 |
| 富山営業所 | 〈076〉(451) 6260 |
| 高岡営業所 | 〈0766〉(21) 3177 |
| 福井営業所 | 〈0776〉(35) 1911 |
| **岐阜支店** | 〈058〉(274) 1315 |
| 岐阜営業所 | 〈058〉(274) 1315 |
| 多治見営業所 | 〈0572〉(22) 4921 |
| 松本営業所 | 〈0263〉(85) 4751 |
| 長野営業所 | 〈026〉(225) 1022 |
| 上田営業所 | 〈0268〉(22) 6362 |
| 飯田営業所 | 〈0265〉(24) 1636 |
| **名古屋支店** | 〈052〉(419) 0561 |
| 名古屋営業所 | 〈052〉(419) 0561 |
| 一宮営業所 | 〈0586〉(75) 5382 |
| 東名古屋営業所 | 〈0561〉(73) 0072 |
| 知多営業所 | 〈0569〉(48) 8470 |
| 岡崎営業所 | 〈0564〉(22) 2443 |
| 豊橋営業所 | 〈0532〉(46) 9117 |
| 四日市営業所 | 〈059〉(351) 0727 |
| 津営業所 | 〈059〉(232) 2446 |
| 伊勢営業所 | 〈0596〉(36) 3210 |
| **京都支店** | 〈075〉(621) 1135 |
| 京都営業所 | 〈075〉(621) 1135 |
| 福知山営業所 | 〈0773〉(23) 7733 |
| 大津営業所 | 〈077〉(545) 5594 |
| 彦根営業所 | 〈0749〉(22) 6184 |

| 事業所名 | 電話番号 |
|---|---|
| **大阪支店** | 〈06〉(6351) 8771 |
| 大阪営業所 | 〈06〉(6351) 8771 |
| 東大阪営業所 | 〈06〉(6746) 7531 |
| 関西物流センター | 〈0725〉(46) 6715 |
| 南大阪営業所 | 〈0725〉(46) 6611 |
| 奈良営業所 | 〈0742〉(61) 6484 |
| 橿原営業所 | 〈0744〉(22) 2061 |
| 和歌山営業所 | 〈073〉(471) 4585 |
| 田辺営業所 | 〈0739〉(25) 1027 |
| 沖縄営業所 | 〈098〉(874) 1222 |
| **兵庫支店** | 〈0794〉(82) 7411 |
| 三木営業所 | 〈0794〉(82) 7411 |
| 尼崎営業所 | 〈06〉(6437) 3660 |
| 神戸営業所 | 〈078〉(672) 6121 |
| 姫路営業所 | 〈079〉(281) 0204 |
| **広島支店** | 〈082〉(293) 2231 |
| 広島営業所 | 〈082〉(293) 2231 |
| 福山営業所 | 〈084〉(923) 0960 |
| 三原営業所 | 〈0848〉(64) 4850 |
| 岡山営業所 | 〈086〉(243) 4723 |
| 宇部営業所 | 〈0836〉(31) 4345 |
| 徳山営業所 | 〈0834〉(21) 5583 |
| 鳥取営業所 | 〈0857〉(28) 5761 |
| 松江営業所 | 〈0852〉(21) 0538 |
| **高松支店** | 〈087〉(867) 6411 |
| 高松営業所 | 〈087〉(867) 6411 |
| 徳島営業所 | 〈088〉(626) 0555 |
| 松山営業所 | 〈089〉(951) 7666 |
| 宇和島営業所 | 〈0895〉(22) 3785 |
| 高知営業所 | 〈088〉(884) 7811 |
| **福岡支店** | 〈092〉(411) 9201 |
| 福岡営業所 | 〈092〉(411) 9201 |
| 北九州営業所 | 〈093〉(551) 3481 |
| 飯塚営業所 | 〈0948〉(26) 3361 |
| 久留米営業所 | 〈0942〉(43) 2441 |
| 佐賀営業所 | 〈0952〉(30) 6603 |
| 長崎営業所 | 〈095〉(882) 6112 |
| 佐世保営業所 | 〈0956〉(33) 4991 |
| **熊本支店** | 〈096〉(389) 4300 |
| 熊本営業所 | 〈096〉(389) 4300 |
| 八代営業所 | 〈0965〉(43) 1000 |
| 大分営業所 | 〈097〉(567) 3320 |
| 宮崎営業所 | 〈0985〉(26) 1236 |
| 鹿児島営業所 | 〈099〉(267) 5234 |
| 沖縄営業所 | 大阪支店の欄をご覧ください。 |

882237G9

**株式会社 マキタ**
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)